

# 知れば知るほどオモシロい！ 万博コラム

## 第1回 過去に開催された国内博覧会

- ・1970年 「人類の進歩と調和」をテーマに開催された**日本万国博覧会**（通称：大阪万博 以下同）。
- ・1975年 未来型海上都市：アクアポリスが開催場となった**沖縄国際海洋博覧会**（沖縄海洋博）。
- ・1985年 科学技術を暮らしにどう活かすかを唱えた**国際科学技術博覧会**（つくば万博）。
- ・1990年 シンボルタワーが今も花博記念公園鶴見緑地に残る**国際花と緑の博覧会**（花の万博）。
- ・2005年 シベリアの永久凍土から発掘されたマンモスの頭骨が展示されたことで話題を集めた**2005年日本国際博覧会**（愛・地球博）。

それら5つが今までに開催された博覧会。いろんなテーマや当時の技術を結集して未来を発信しました。

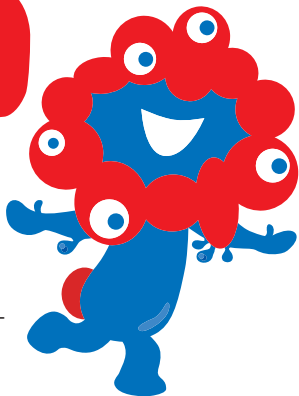
来年、此花区の夢洲で開催される**2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）**は、国内で**6度目の博覧会**となります。

1970年に大阪で開催された、国内初の万博から半世紀以上が経っている今、**テーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」**をどのように実現し、私たちがどんな未来を体験することができるのか、今からワクワク・ドキドキですよ！



1970年の大阪万博の時、当時のいろんなモノを入れたタイムカプセル「EXPO'70」が、つくられて大阪城公園に埋められました。なんと5000年後に開封予定なんだって！

### おしえて！ ミャクミャク vol.2



大阪・関西万博  
公式キャラクター  
ミャクミャク  
©Expo 2025

### Q.チケットはどうやって買えますか？

**A** 大阪・関西万博の入場チケットは、お手持ちのスマートフォンやパソコンから購入できる電子チケットです。購入前に万博IDの事前登録が必要です。

※電子チケットに不慣れな方は旅行代理店等でご購入することもできます。



チケットの種類・価格は  
こちら



チケット購入手順は  
こちら



### Q.パビリオンは予約が必要ですか？

**A** 大阪・関西万博では「並ばない万博」を目指し、多くのパビリオンは事前予約制です。来場日の3か月前から予約ができ、予約受付は3回まで可能です。

※2024年10月6日まで販売中の「超早割1日券」には特典としてプラス1回の予約機会があります。



### Q.万博オフィシャルグッズはどこで買えますか？

**A** オンラインストアをはじめ、全国各地でオフィシャルストアが続々オープンしています。「セレッソ大阪」や「ひこにゃん&わるにゃんこ将軍」などコラボグッズも登場！期間限定品もあるので、お見逃しなく！



オフィシャル  
オンラインストアは  
こちら